

平成 30 年度 事業報告書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

一般社団法人 防災ジオラマ推進ネットワーク

I. 事業の実施項目と内容

平成 30 年度はヤフー!基金からの助成はなくなったものの、活動規模・内容は前年度並み維持しつつ、事業収益は前期比 26%増、税引前当期一般正味財産増減額は 10%減となった。

また、仙台市との共同取組の実施や大船渡防災減災コンテストでの「災害科学国際研究所賞」の受賞など、外部からの評価も着実に高まった一年であった。

1. 防災・地域教育事業

段ボールジオラマの提供およびワークショップの運営

① 実施目的

従来の防災教育は、その性質からともすると堅苦しくなりがちでとっつきにくく、参加者も限られがち傾向がある。また、平面地図の等高線を読むのは難しく、一般の人には土地の起伏をイメージしにくいという問題もある。段ボールジオラマは、等高線に沿って切り抜かれたパーツを積み重ねることで、子供でも簡単に組み立てることができるジオラマキットである。誰にでもわかりやすいジオラマを楽しみながら自分たちの手で作り上げて防災情報等をマッピングすることで、自分のまちへの関心を高めつつ、多様な人々の防災意識・知識の向上に役立てる。

② 実施方法

当法人ホームページや Facebook ページ、各種防災イベントでの告知等により、ジオラマキットの制作およびワークショップの実施を受け付けた。

③ 実施時期

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月

④ 実施実績

5 月 4 日	埼玉県防災学習センター
7 月	長野市第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会
7 月	一般社団法人南足柄みらい創りカレッジ
8 月	NPO 法人 防災・災害ボランティア かわせみ (調布)
9 月 1 日	九都県市合同防災訓練
9 月 1 日	公益財団法人日本青年会議所 九州地区協議会 (天草)
9 月	つながる、見えるサイエンス (町田)
9 月	高知県立文学館
10 月 12 日	JICA
10 月 28 日	川崎市麻生区総合防災訓練
10 月 30 日	国連ユニタール
11 月 13 日	新宿防災 Week
1 月 28 日	仙台市吉成中学校
1 月	仙台市袋原小学校
3 月 5 日	横浜市立蒔田中学
3 月 5 日	高齢社会総合研究機構 (文京区)
3 月 6 日	森トラスト (港区)
3 月 10 日	仙台防災未来フォーラム
3 月	防災科学技術研究所 (火山 3 点)

2. 普及・啓発事業

① 実施目的

段ボールジオラマの目的や効果を多くの人に知っていただくための活動。

② 実施方法

ホームページ等の告知ツールの作成。各種展示会への出展。

③ 実施時期

平成30年4月～平成31年3月

④ 実施実績

ホームページ、Facebook ページの情報更新(随時)

10月13-14日 防災国大(有明)

12月(1か月間) 減災アレコレ展(新宿)

2月25日 大船渡防災減災コンテスト

3月10日 仙台防災未来フォーラム

以上